

平成24年9月24日

環境局 環境監視部 産業廃棄物対策室

室長：水口 勝、次長：二宮正巳

TEL：582-2178

北九州PCB廃棄物処理施設 第2期施設溶剤蒸留室内での洗浄液の漏洩について

平成24年9月22日(土)午前6時頃、日本環境安全事業株式会社北九州事業所（若松区響町）の北九州PCB廃棄物処理施設第2期施設の3階にある溶剤蒸留室内の溶剤蒸留回収設備において、トランス・コンデンサのPCB油を抜油した後に内部洗浄した洗浄液に含まれる浮遊固形物の回収槽から、洗浄液（PCB濃度：約11%）が約20リットル漏洩し、回収槽下に設置してあるセイフティネットのオイルパン（約0.7×0.7メートル）から約1リットルが溢れているのを発見し、直ちに拭き取り回収したとの報告がありましたので、お知らせします。

これによるPCB等の施設外への漏洩や作業員への影響はありません。

なお、原因については現在調査中です。

（別添）

- ・ 第2期施設（3階）平面図
- ・ 漏洩した部分の写真

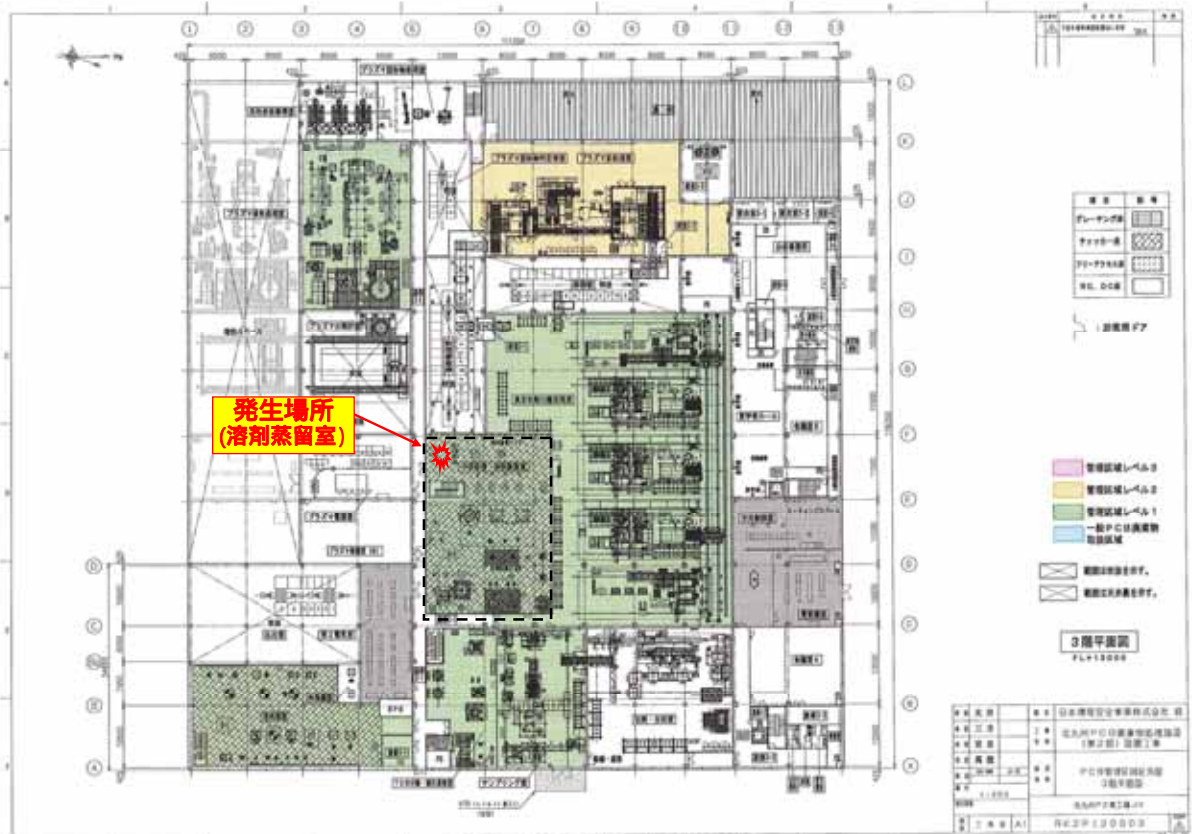
【日本環境安全事業株式会社側の問い合わせ先】

日本環境安全事業株式会社北九州事業所

所長：牧田 泉、副所長：入江隆司、総務課長：田野 洋

電話：093-752-1113

<第2期施設(3階)平面図>



<漏洩した部分の写真>

漏洩箇所
(ふたの隙間部分)

回収槽

オイルパン

